

Panasonic

コンパクトディスクプレーヤ

品番 SL-PS300

取扱説明書

保証書別添



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

目次

ご使用前に、付属品	2
こんな機能があります	3
接続のしかた	4
リモコン操作の準備	5
各部のなまえとはたらき	6~7
演奏する前の基本操作	8
演奏を楽しむには	9~11
CD演奏の便利な機能	12~14
CDを編集録音するには	15~16
CD編集の便利な機能	17~19
リモコンで操作するには	20~21
手入れについて、コンパクトディスクについて	22
安全にご使用いただくために、定格	23
故障!?とすまに	裏表紙
アフターサービスについて	裏表紙

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。その後大切に保管し、わからないとき、もう一度お読みください。

■保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。

上手に使うって上手に節電

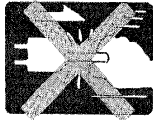
音量は必要以上に大きくしないで/ご使用後は、忘れずに電源を切って/

このたびは、パナソニックのコンパクトディスクプレーヤをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に

電源関係のご注意

- 家庭用電源で使うときは、必ずAC(交流)100Vでお使いください。
- 電源コードは、プラグを持って抜いてください。ぬれた手でさわると危険です。また、電源コードの上に重い物を載せたり、コードを無理に曲げないでください。



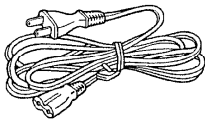
設置場所のご注意

次のようなところは避けてください。
キャビネットや部品をいため、寿命を短くします。

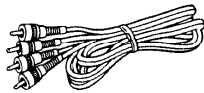
- 傾きがあるところ
- 振動の多いところ、湿気の多いところ
- 直射日光のあたる場所など温度が高いところ
- 強い磁気を発生する機器の近く
- アンプなど熱を発生する機器の上や温度の高いところ(40°C以上)
- 極端に寒いところ(5°C以下)
- チューナやテレビの近く
(雑音を与えたり、画像が乱れたりすることがあります。)

付属品

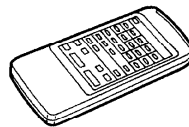
●電源コード…1本



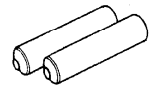
●ステレオピンコード…1本



●リモコン……1コ



●乾電池………2コ

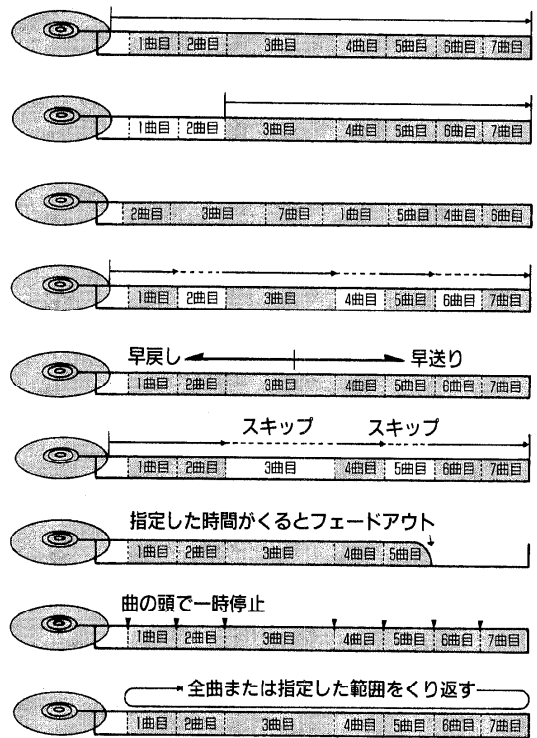


こんな機能があります

本機の機能がひとめでわかるページです。目的に合った操作をえらんでください。

演奏する

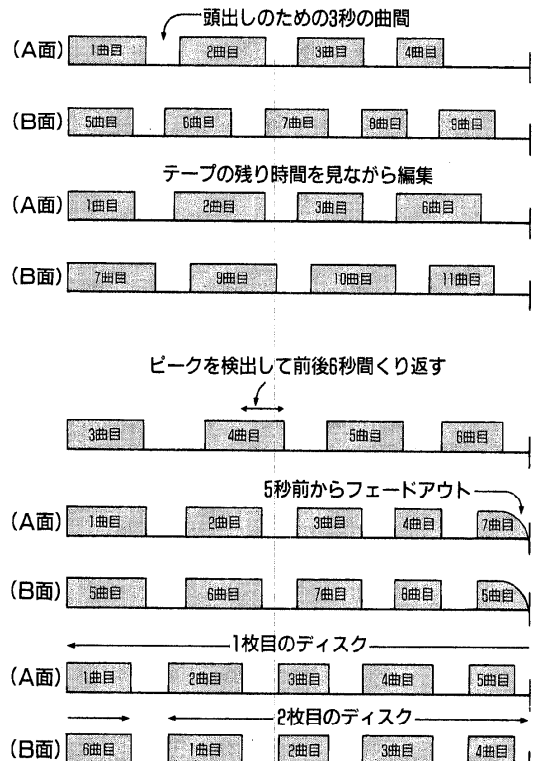
- 1曲目から聞く
⇨オートプレイ(9ページ)
- お好みの曲から聞く
⇨ダイレクトアクセスプレイ(9ページ)
- 曲順を順不同に演奏する
⇨ランダムプレイ(9ページ)
- お好みの曲順に予約演奏する
⇨プログラムプレイ(10ページ)
- 早送り・早戻しする
⇨サーチプレイ(12ページ)
- 前後にとび越し演奏する
⇨スキッププレイ(12ページ)
- お好みの時間だけ演奏してフェードアウトさせる
⇨タイムフェード(13ページ)
- 曲の頭出しをしておく
⇨オートキュープレイ(13ページ)
- くり返し演奏する
⇨リピートプレイ(14ページ)



CDを編集録音する

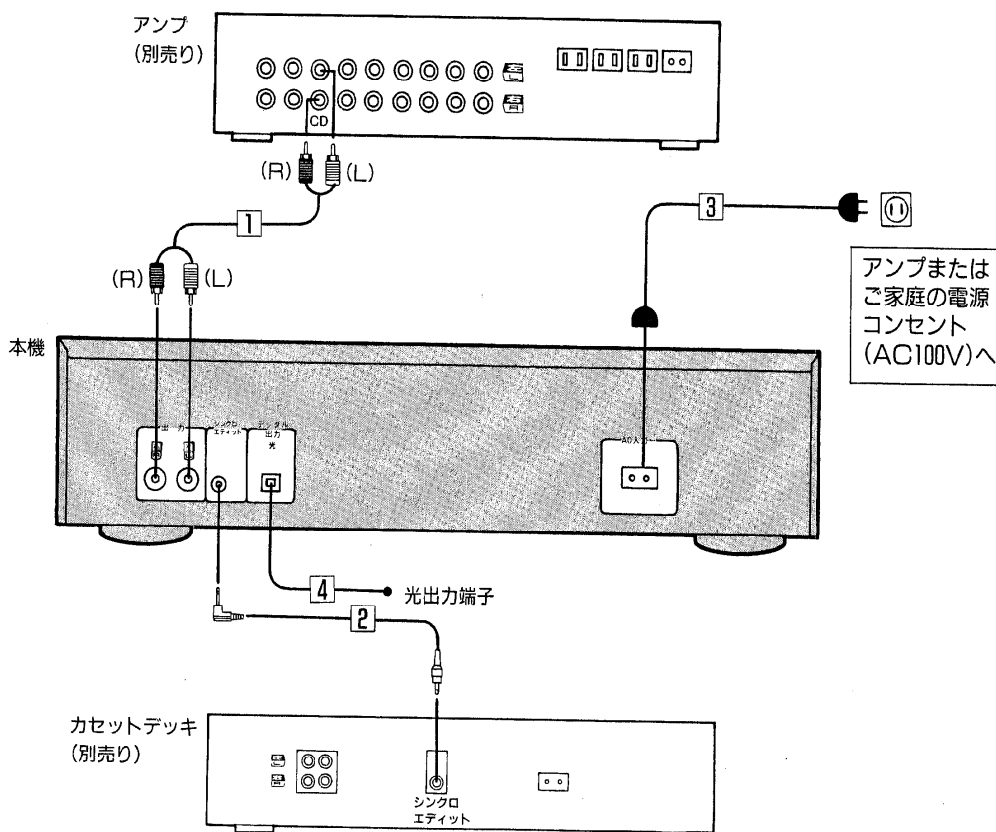
(こんなテープになります)

- テープのA・B面に録音できる曲数を自動的にふり分ける
⇨オート編集(15ページ)
- お好みの曲だけで録音する
⇨マニュアル編集(16ページ)
- 録音レベルを調整するためのピークを検出する
⇨オートピークレベルサーチ(17ページ)
- テープ終端の余白を好みの曲でうめる
⇨フェードエンド(17ページ)
- 2枚以上のCDをつないで録音する
⇨ディスクリンク(18ページ)



接続のしかた

必ず各機器の電源を切って接続してください。



①ステレオピンコード(付属)

アンプのCDまたはAUX端子に接続します。

②L型ケーブル

シンクロエディット端子のついたパナソニックのカセットデッキに付属しています。

CDの編集録音時にシンクロ録音機能が働きます。

(P15)

③電源コード(付属)

④光ケーブル(別売り)

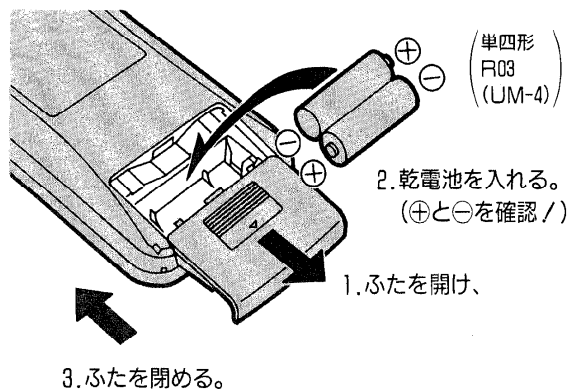
デジタル入力端子付のアンプなどに接続します。この端子には防塵キャップを差し込んでいます。接続するときのみ取り外してください。

ご注意

CDの編集録音(P15)をするために、必ずステレオピンコード(①)も接続しておいてください。

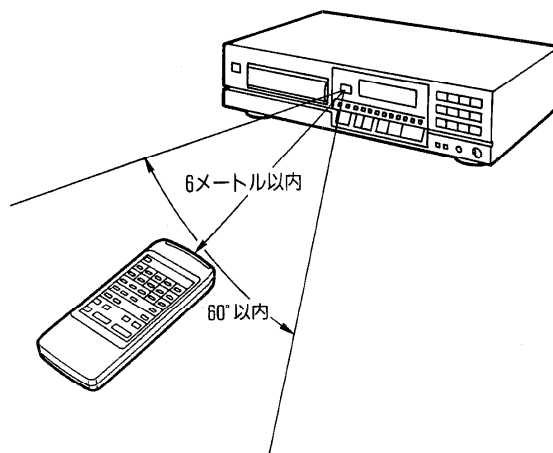
リモコン操作の準備

乾電池の入れかた



リモコンの使いかた

本体の受光部にまっすぐ向け、約60度、6メートル範囲内
でご使用ください。



乾電池について

■誤動作や破損・液漏れ防止のために

次のことは必ずお守りください。

- 長期間使用しないときは、乾電池の漏液による損傷を防ぐため、乾電池を取り出しておいてください。
- 新旧・異種の乾電池は混用しないでください。
- 乾電池は充電式ではありません。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート(短絡)、分解、加熱などはしないでください。

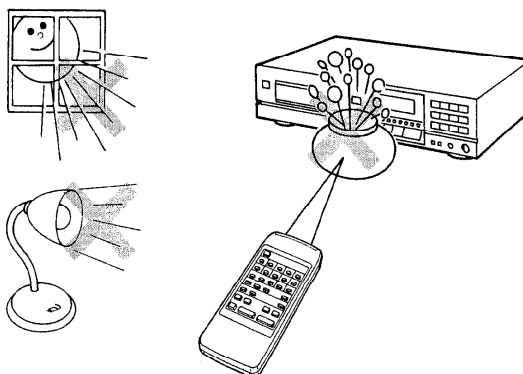
■寿命は約1年です。

リモコンを本体の近くで操作しても動かないときは、交換してください。

使用上のご注意

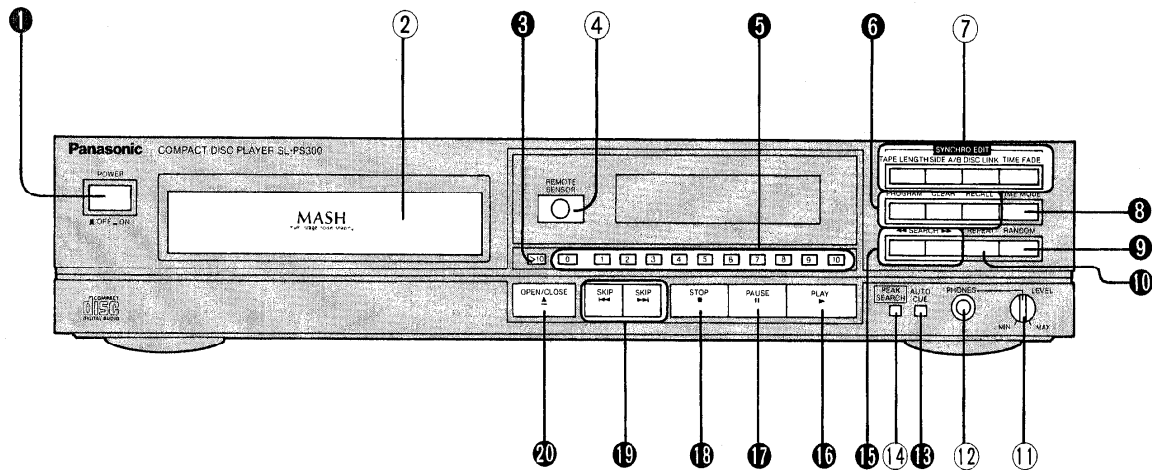
誤動作防止のために、次のことは必ずお守りください。

- 直射日光は避け、照明器具から離す。
- 障害物は置かない。



各部のなまえとはたらき

⑩のように白抜ききの数字の操作ボタンは、リモコンとも共通です。



操作部

① 電源スイッチ (POWER ^{パワー} OFF ^{オフ} ON ^{オン})

② ディスクトレイ

③ インプットモードボタン (>10)

11以上の曲番を指定するとき、このボタンを押したあと、数字指定ボタン(0~9)を押します。

④ リモコン受光部 (REMOTE SENSOR ^{リモート} センサ)

⑤ 数字指定ボタン (0~10)

⑥ 予約演奏操作ボタン

● 予約演奏ボタン (PROGRAM ^{プログラム})

押すとプログラム状態になり、数字指定ボタンで予約ができます。

● 予約取り消しボタン (CLEAR ^{クリア})

押すたびに一曲ずつ予約曲を取り消します。

● 予約確認ボタン (RECALL ^{リコール})

予約内容をディスプレイで確認します。

⑦ 編集録音操作ボタン (SYNCHRO EDIT ^{シンクロ} エディット)

● テープ長さ設定ボタン (TAPE LENGTH ^{テープ} レンガス)

CDをテープに録音するとき、使用するカセットテープに応じて、テープの両面に無駄なく録音できる曲数を計算します。

● テープ面切換ボタン (SIDE A/B ^{サイド} エノビー)

CD編集時、カセットテープのA面、B面それぞれに録音できる曲数や残り時間を確かめるために切り換えます。

● ディスクリンクボタン (DISC LINK ^{ディスク} リンク)

複数のディスクで編集録音ができます。

● タイムフェードボタン (TIME FADE ^{タイム} フェード)

停止状態または一時停止状態で押すと、指定した時間にフェードアウトできます。

CD編集時、余白部分に曲を追加し、テープ終端でフェードアウトさせることができます。

⑧ 時間表示切換ボタン (TIME MODE ^{タイム} モード)

押すたびに時間ディスプレイが、曲ごとの経過時間 → ディスクの残り時間 → 曲ごとの残り時間 → 総経過時間、と切り換わります。

⑨ ランダムプレイボタン (RANDOM ^{ランダム})

曲順をランダム(順不同)に変えて演奏します。

⑩ くり返しボタン (REPEAT ^{リピート})

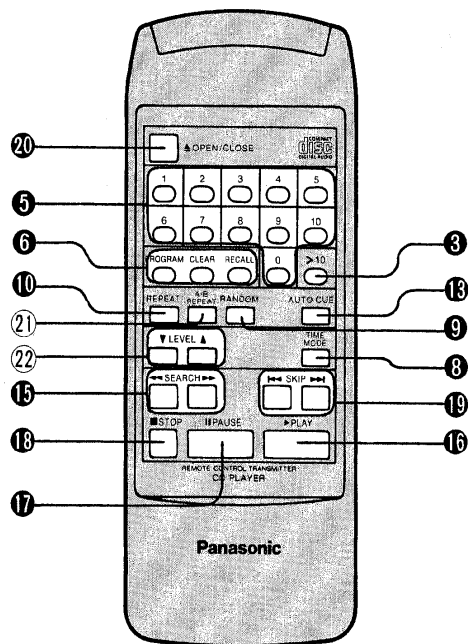
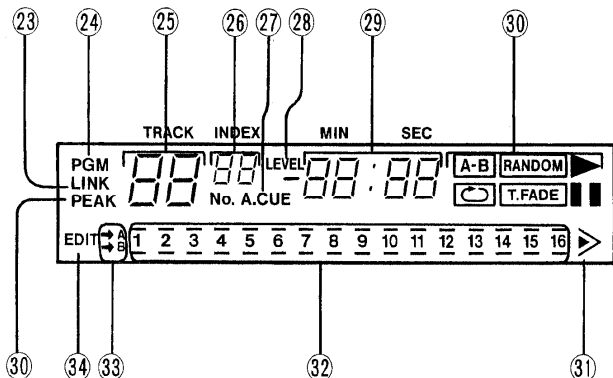
全曲または予約した曲をくり返します。

⑪ ヘッドホン音量調整つまみ (LEVEL ^{レベル})

耳を刺激するような大音量で、長時間聞くことは避けてください。

⑫ ヘッドホンジャック (PHONES ^{ホーンズ})

別売りのヘッドホンを接続します。



- ⑬ オートキューボタン(AUTO CUE)^{オート キュー}
曲の頭出しを自動的に行い、演奏待機状態にします。
- ⑭ ピークレベルサーチボタン(PEAK SEARCH)^{ピーク サーチ}
ディスクに録音されている曲の信号レベルの最大値(ピーク)を探し出します。カセットデッキの録音レベルを調整するとき便利です。
- ⑮ サーチボタン(◀◀ SEARCH ▶▶)^{サーチ}
演奏中に早送り、早戻しをします。始めはゆっくり、押し続けると速くサーチします。
- ⑯ 演奏ボタン(▶ PLAY)^{プレイ}
- ⑰ 一時停止ボタン(⏸ PAUSE)^{ポーズ}
- ⑱ 停止ボタン(■ STOP)^{ストップ}
演奏を止めます。演奏モードを解除する働きもあります。
- ⑲ スキップボタン(◀◀ SKIP / SKIP ▶▶)^{スキップ スキップ}
演奏中に曲単位でとび越します。
- ⑳ ディスクトレイ開閉ボタン(▲ OPEN / CLOSE)^{オープン クローズ}

ディスプレイパネル部

- ⑳ ディスクリンクインジケータ(LINK)^{リンク}
- ㉑ プログラムインジケータ(PGM)^{プログラム}
- ㉒ 曲番ディスプレイ(TRACK)^{トラック}
- ㉓ インデックス/プログラム番号ディスプレイ(INDEX/No.)^{インデックス ナンバー}

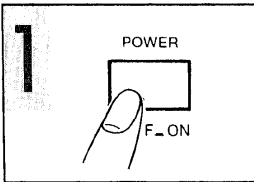
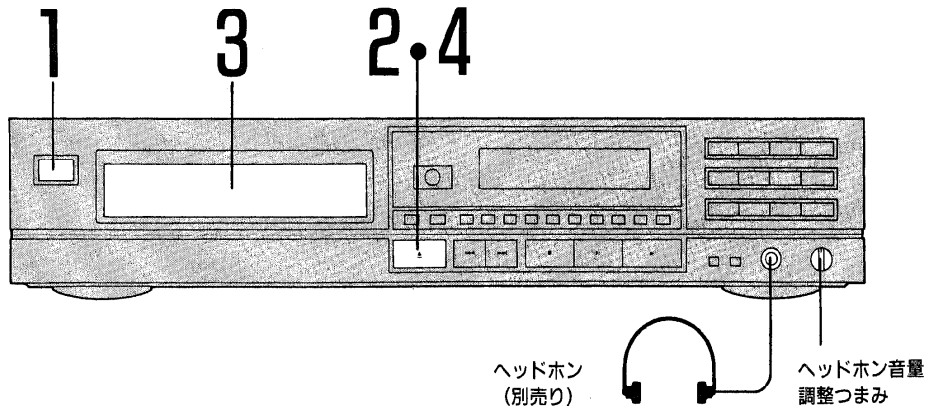
- ㉔ オートキューインジケータ(A. CUE)^{オート キュー}
- ㉕ 出力レベルインジケータ(LEVEL)^{レベル}
- ㉖ 時間ディスプレイ(MIN/SEC)^{ミニッツ セCOND}
- ㉗ 操作インジケータ
それぞれの操作時に点灯します。
 [A-B] [REPEAT] PEAK : ピークレベルサーチ
 [REPEAT] : リピートプレイ
 [A-B] [REPEAT] : A-Bリピートプレイ
 [RANDOM] : ランダムプレイ
 [T.FADE] : タイムフェード、フェードエンド
 ▶ : 演奏
 ■ : 一時停止
- ㉘ オーバーマーク(▶)
ディスクに17曲以上の曲が入っているとき点灯します。
- ㉙ 曲番インジケータ(1~16)
- ㉚ テープ面インジケータ(A/B)^{エービー}
- ㉛ CD編集インジケータ(EDIT)^{エディット}

リモコン操作部

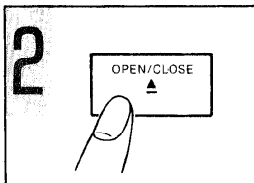
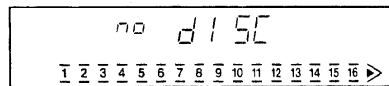
- ㉜ A-Bリピートボタン(A-B REPEAT)^{エービー リピート}
聞きたいところだけをくり返し演奏します。
- ㉝ 出力レベル調整ボタン(▼ LEVEL ▲)^{レベル}
出力レベルを0dBから-12dBまで2dBごとに調整できます。

演奏する前の基本操作

このページの手順はすべてに共通する基本操作です。

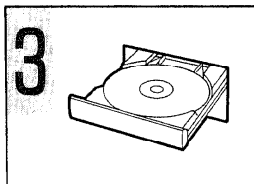


1 アンプの音量を絞りと、電源を入れる



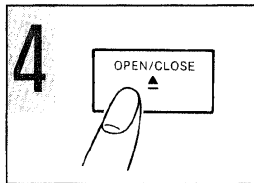
2 ディスクトレイを開ける

- トレイが開く途中でディスクを入れ替えると、傷がつくことがあります。
- リモコンを使ってディスクトレイを開くとき、本機の前に障害物(オーディオラックのガラス扉など)がないか十分ご注意ください。

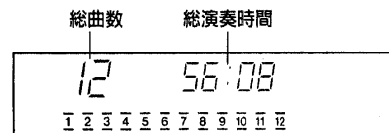


3 ディスクを入れる

- ラベル面を上にして入れてください。



4 ディスクトレイを閉じる



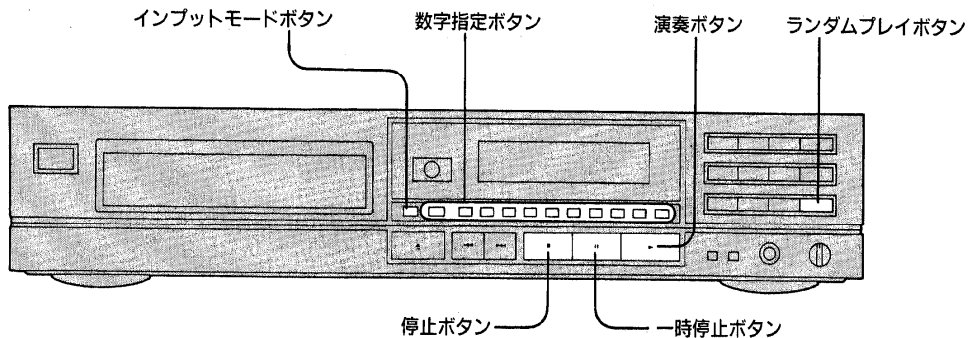
- 総演奏時間表示は曲間を含めた時間です。ディスクの歌詞カードに記載されている時間とは数秒の差が生じる場合があります。

パワーオンタイマープレイ機能

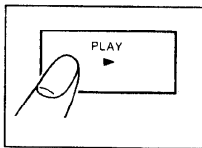
すでにディスクが入っている状態で電源を入れると、演奏キーを押さなくても1曲目から演奏が始まります。市販のタイマーと組み合わせれば、CDでお目覚めになることができます。

ご使用後は電源を切ってください。

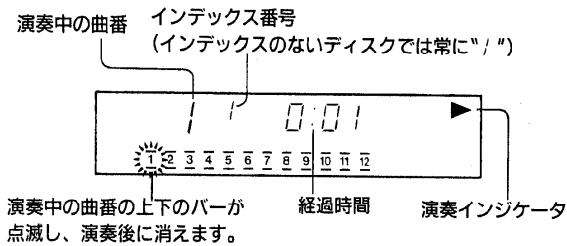
演奏を楽しむには



1曲目から聞くには(オートプレイ)

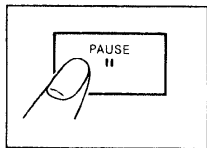


演奏ボタンを押す
1曲目から演奏が始まる。



- 全曲の演奏が終わると自動停止します。
(ディスプレイは総曲数と総演奏時間表示に戻ります。)

一時的に演奏を止めるには

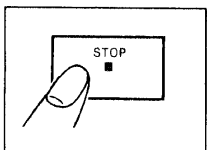


一時停止ボタンを押す



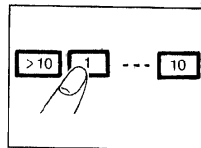
演奏を再開するときは **PLAY** ボタンを押す。

途中で演奏を止めるには



停止ボタンを押す
停止状態になり、ディスプレイは総
曲数と総演奏時間を表す。

お好みの曲から演奏するには (ダイレクトアクセスプレイ)



停止または演奏状態で
曲番を指定する
指定した曲から演奏が始まり、その
ディスクの最後まで自動的に演奏が
行われる。

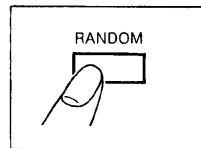
曲番指定のしかた

1~10曲目 : 1 10
11曲目以上 : >10 ⇨ 1 9 (10の位)
⇨ 0 9 (1の位)

例 25曲目を指定するには
>10 ⇨ 2 ⇨ 5

曲順を順不同に演奏するには (ランダムプレイ)

ディスクの曲順をランダム(順不同)に変えて全曲演奏しま
す。演奏するたびに曲順が違います。

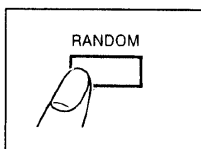


停止または演奏状態で
ランダムプレイボタンを押す



- 全曲の演奏が終わると自動停止します。(ランダムプレイ
は解除されます。)
- プログラムプレイモード(**P10**)のときは、予約曲だけ
を順不同に演奏します。

演奏中にランダムプレイを解除するには

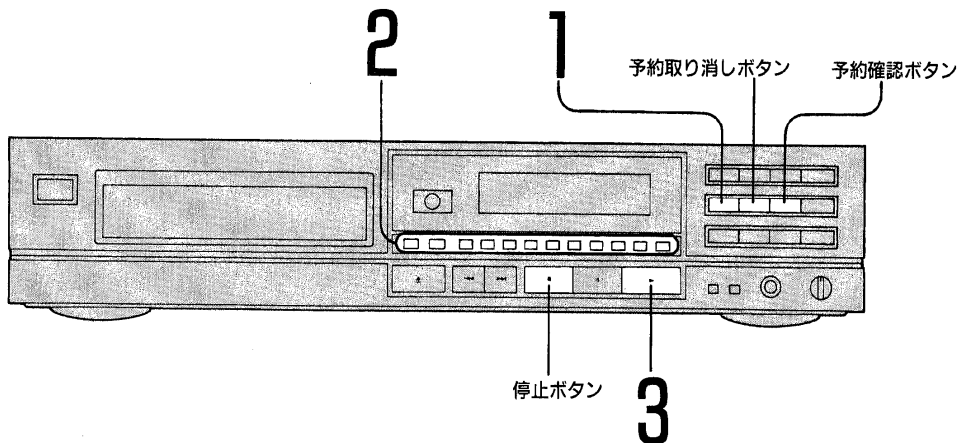


もう一度ランダムプレイボタン
を押す
演奏中の曲から曲順どおりに演奏す
る。

演奏を楽しむには (つづき)

予約演奏するには(プログラムプレイ)

最大20曲まで、お好みの曲順に予約して演奏できます。



1 PROGRAM

プログラムプレイモードにする

PGM 点灯

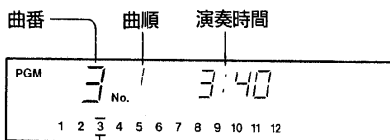


- 演奏中に押すと、その曲がまず予約されます。

2 >10 1 --- 10

演奏したい曲を予約する
(曲番指定のしかた ⇨ **PG**)

例 **3** を押すと



3の上下のバーが点灯し、予約されたことを表示します。

- 続けて数字指定ボタンで予約していくと、曲順表示がくり上がり、演奏時間表示が加算されて行きます。

3 PLAY

演奏を始める
予約した曲が順番に演奏される。

予約曲すべての演奏が終わると、自動的に停止状態になります。(予約はメモリーされていますので、再び**PLAY**ボタンを押すと同じ予約演奏ができます。)

予約演奏を停止するには

STOP

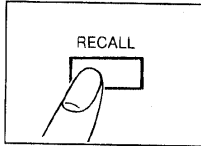
停止ボタンを押す
予約された曲順と曲番は記憶されたまま演奏が停止する。

- この状態で再び**STOP**ボタンを押すと、プログラムモードが解除されます。

予約するときの注意

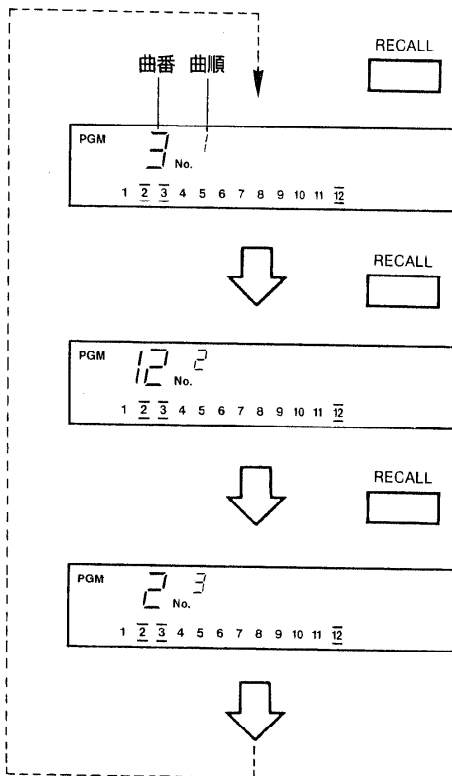
- 予約曲数は最大20曲です。21曲になると、“-F”(フルマーク)が出て、それ以上予約できないことを表示します。
- 予約時間の合計が99分59秒をこえたり、21曲目以上の曲番を指定すると、表示は“--:--”になります。(この場合でも、20曲までは予約し、演奏することができます。)

予約内容を確認するには



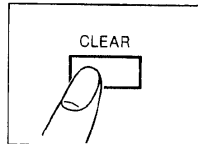
予約確認ボタンを押す
演奏中、または停止状態で押すたびに曲番と曲順が表示される。
(押し続けても確認できる。)

例 3曲目、12曲目、2曲目を予約した場合



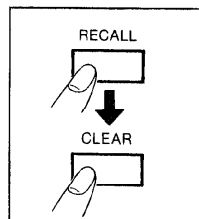
●指を離すと、約4秒後に元の表示に戻ります。

予約を取り消すには



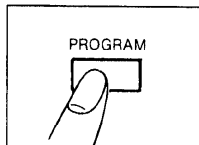
停止状態で予約取り消しボタンを押す
押すたびに、最後に予約した曲から1曲ずつ取り消される。

途中の曲を取り消すには



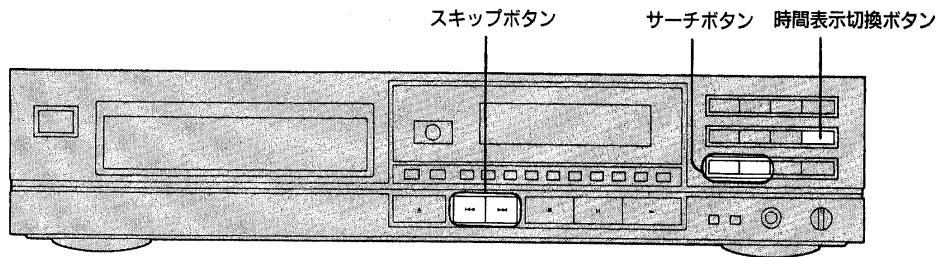
取り消したい曲を表示して取り消しボタンを押す

オートプレイモードに戻すには



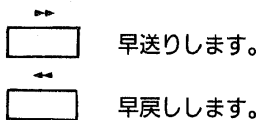
予約演奏ボタンを押す
演奏中に押した場合は、その時点で演奏されていた曲からのオートプレイになる。

CD演奏の便利な機能



早送り・早戻しするには(サーチプレイ)

時間ディスプレイを見ながら早送り・早戻しをしてお好みの位置を正確にさがすことができます。



- お好みの位置で指を離してください。
- 一時停止状態でサーチを行うと、サーチ後、一時停止状態に戻ります。

プログラムプレイまたはランダムプレイモードのとき

演奏中の曲の中でだけサーチします。

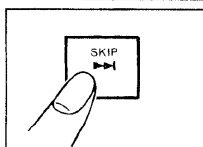
A-Bリピートプレイモードのとき(P14)

A-Bポイントをこえてサーチできます。

とび越し演奏するには(スキッププレイ)

前後の曲の頭にとび越します。

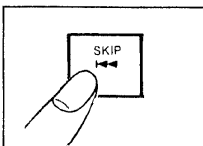
前進してとび越すには



スキップボタン▶▶を押す
押した回数だけ曲をとび越して演奏する。

例 3曲目から5曲目にとび越すには、▶▶ ボタンを2回押す。

後退してとび越すには



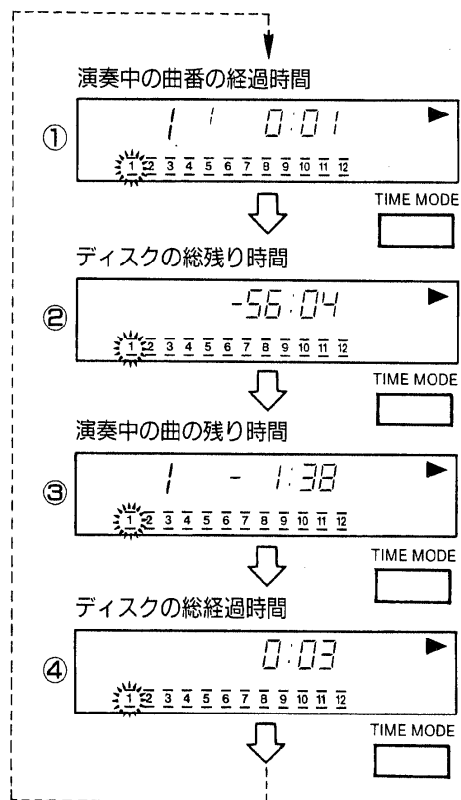
スキップボタン◀◀を押す
1回押すと、演奏中の曲の頭にとび越す。さらに押すと、押した回数だけとび越して演奏する。

例 5曲目を演奏中に3曲目にとび越すには、◀◀ ボタンを3回押す。

- 停止状態や一時停止状態でスキッププレイを行うと、曲の頭出しだけをします。

時間表示を切り換えるには(タイムモード)

押すたびに、時間表示が次のように切り換わります。
(演奏中、または一時停止中)



プログラムプレイモードのとき

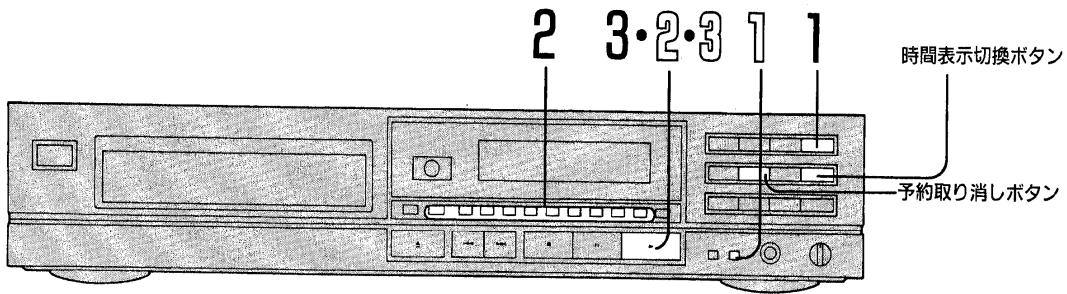
②と④は予約曲だけの時間を表示します。

ランダムプレイモードのとき

②と④は表示されません。

タイムフェードモードのとき(P13)

③と④の間に、フェードアウトまでの残り時間が表示されます。



好みの時間だけ演奏してフェードアウトさせるには(タイムフェード)

1 タイムフェードモードにする

- 停止または一時停止状態で操作してください。

T.FADE 点灯

2 演奏時間を指定する

- 5秒から99分59秒まで指定できます。

例 30分間演奏するには

3 ⇨ **0** ⇨ **0** ⇨ **0**

- 途中で時間指定を誤ったときは、**CLEAR** ボタンを押して、指定しなおしてください。

3 演奏を始める

- 指定した時間の5秒前からフェードアウトし、一時停止状態になります。

残り時間を確かめるには

演奏中に3回押す

TIME MODE

↓ 残り時間

-25:32 **T.FADE**

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

タイムフェードモードを解除するには

停止ボタンを押す

STOP

T.FADE 消える

曲の頭出しをしておくには(オートキュープレイ)

PLAY ボタンを押すとすぐに演奏が始まるように、一曲ごとに頭出しをしておく機能です。プログラムプレイと組み合わせて使うと便利です。

1 オートキュープレイモードにする

A.CUE 点灯

2 一曲目の頭で一時停止にする

点滅

点灯

3 演奏を始める

- 各曲の頭で一時停止状態になりますので、そのたびに **PLAY** ボタンを押して演奏を始めてください。

- 演奏中に **AUTO CUE** ボタンを押したときは、次の曲の頭から一時停止します。

オートキュープレイを解除するには

もう一度オートキューボタンを押す

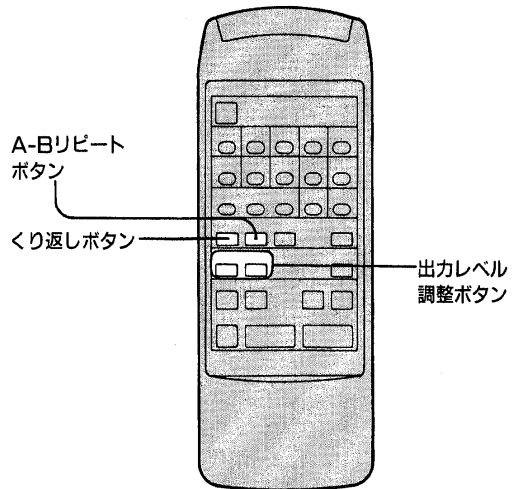
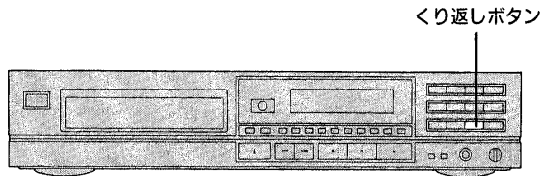
AUTO CUE

A.CUE 消える

ご注意

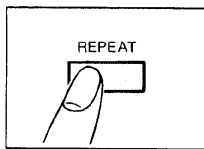
曲の始まりの部分の音量が小さいときや雑音の多い曲の場合、オートキュー機能が正しく働かないことがあります。

CD演奏の便利な機能 (つづき)

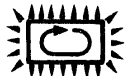


くり返し演奏するには(リピートプレイ)

全曲、または予約した曲をくり返し演奏します。



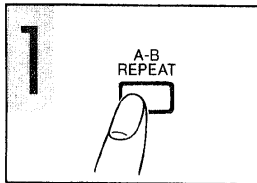
くり返しボタンを押す



点灯

●もう一度押すと解除されます。

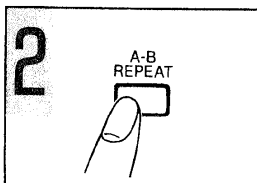
聞きたい部分だけをくり返すには



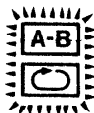
リピートを始めたいところ (A点)で押す



点灯



リピートを終わりたいところ (B点)で押す
A-B間をくり返し演奏する。

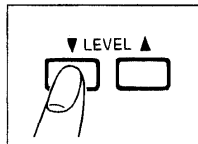


点灯

●もう一度押すと解除されます。

出力レベルを調整するには

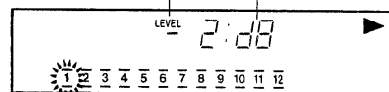
急に音を小さくしようとするとき、アンプの音量を調整するかわりに、本機のリモコンで出力を下げることで音を小さくすることができます。



▼LEVEL ボタンを押す

●押すごとに 0 dBから-12dBまで 2dB単位で下がります。

出力レベルインジケータ 出力レベルが2dB 下げられたことを表します。



約2秒後に元のディスプレイに戻ります。

出力レベルを上げるには LEVEL▲ ボタンを押します。

ご注意

編集モードでは、録音レベルを一定に保つため、出力レベルの調整はできません。

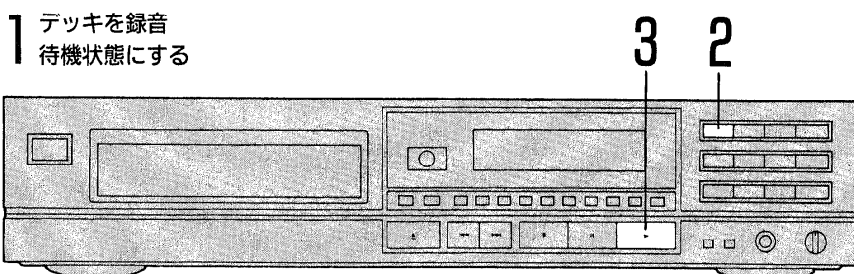
便利な操作

A点を指定したあとお好きな位置でPLAY ボタンを押すと、A点に戻ります。1つのポイントだけを決めたいときに便利です。

CDを編集録音するには

オート編集

コンパクトディスクをテープに録音するとき、A・B両面に録音できる曲数を自動的に計算します。



1 テッキを録音
待機状態にする

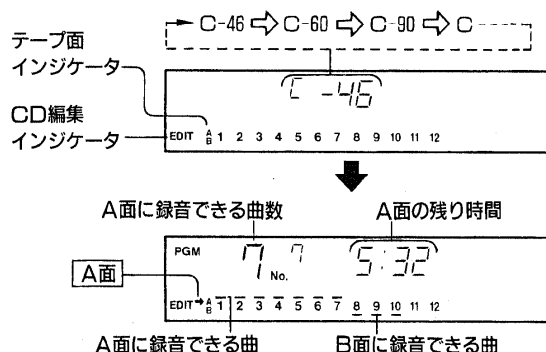
カセットデッキを録音待機状態にする

- テッキの取扱説明書を参照してください。

2 テープの長さを選ぶ

テープの長さを選ぶ

- 押すたびに、以下のように表示が切り換わりますので、使用するテープに合わせて選んでください。

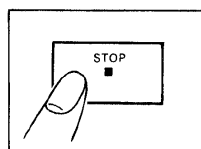


3 演奏を始める

演奏を始める
同時に自動的に録音が始まる。

- 録音時、自動的に曲間に3秒の無音部を作ります。(オートスペース機能)
- A面の録音が終わると、一時停止状態になります。デッキがオートリバースモードに設定されていれば、B面の録音が自動的に始まります。
- B面の録音が終わると、デッキも自動的に一時停止します。

編集モードを解除するには



録音終了後停止ボタンを押す

EDIT 消える

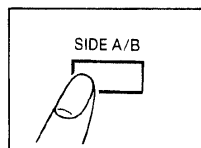
任意の録音時間を選ぶには

- ① “C---”を選ぶ。
- ② テープの両面の合計時間(1~99分)を指定する。

例 52分テープの場合 **5** ⇨ **2**

- 指定を誤ったときは、再び“C---:--”をえらんだのち、やり直してください。

B面の残り時間を確かめるには



テープ面切換ボタンを押す

カセットデッキにシンクロエディット端子がないとき
手順3で演奏を始めると同時に、デッキの録音を始めます。

- A面の録音が終わると、B面の1曲目の頭出しをして一時停止します。カセットデッキの録音面を切り換え、同じ操作をしてください。

便利な操作

プログラムプレイ(P10)の手順で演奏時間がテープの両面に入る範囲で予約しておく、お好きな曲順にオート編集できます。

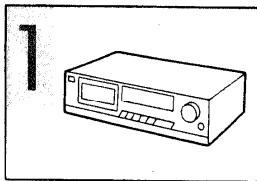
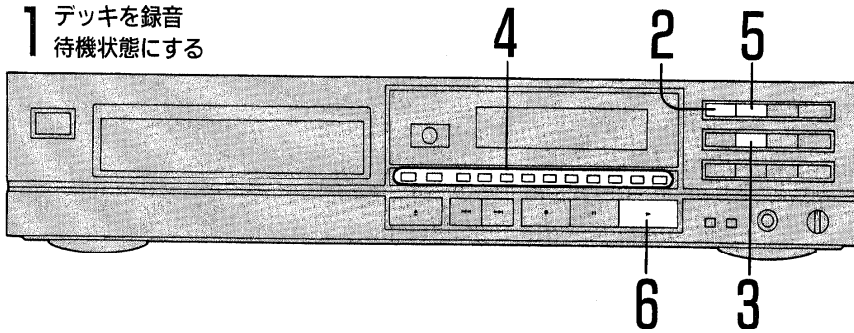
ご注意

オートスペース機能は、次の曲の頭の部分を検出してから3秒間の曲間を作るため、ディスクによっては曲の終わりにわずかに次の曲の初めの音が録音される場合があります。

CDを編集録音するには (つづき)

マニュアル編集

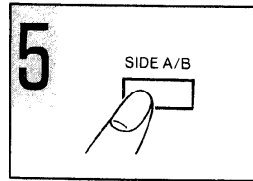
テープの残り時間を確かめながら、お好みの曲を一曲ずつ予約していくことができます。



1 デッキを録音
待機状態にする

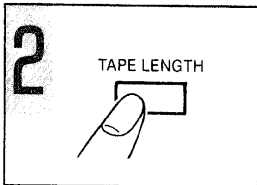
カセットデッキを録音待機状態にする

- デッキの取扱説明書を参照してください。



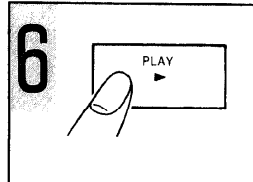
5 B面表示に切り換える

- 左記3、4の手順で、B面の予約を行います。



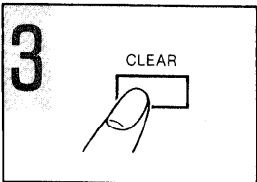
2 テープの長さを選ぶ

- オート編集機能が働き、A・B面に自動的に曲が予約されます。この状態で予約曲の取り消し、確認、追加ができます。



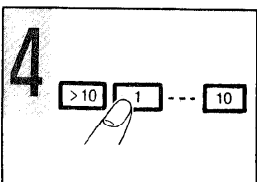
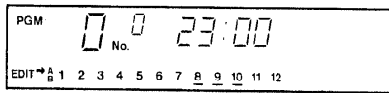
6 演奏を始める

同時に録音が始まる。
(詳しくは、15ページの手順3を参照してください)



3 予約曲を取り消す

- 曲番ディスプレイが0になるまでくり返し押してください。

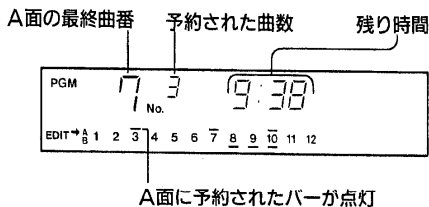


4 A面に録音したい曲を予約する (P10)

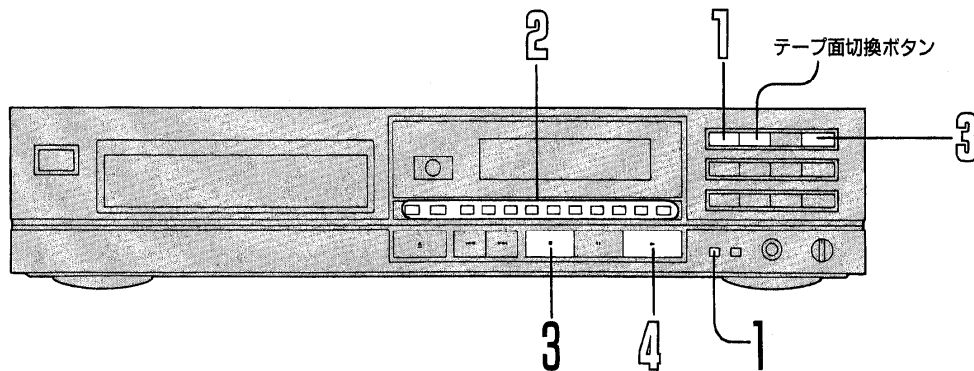
ご注意

- テープの長さが不足すると、残り時間の前にマイナス記号“-”が表示されます。
- 残り時間には、曲間に3秒ずつの無音部が含まれて計算されています。
- 予約時間が99分59秒をこえたり、曲番で21曲目以上を指定すると、編集できません。
- 21曲以上は、編集できません。21曲以上の録音をする場合は、編集機能を使わず本機を演奏状態にして録音してください。

例 3、10、7曲目を予約すると

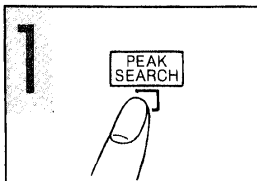


CD編集の便利な機能

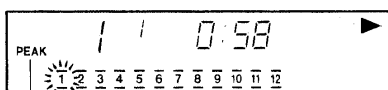


録音レベルを調整するには (オートピークレベルサーチ)

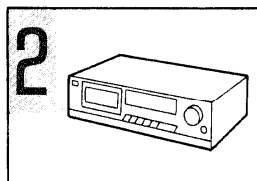
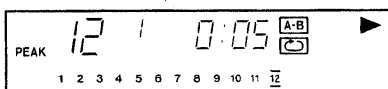
編集録音の前に、まずカセットデッキで録音レベルを調整してください。ディスクのピークレベルで調整すると録音時の歪みやノイズを避けることができます。本機では、ディスク全体またはプログラムされた曲のピーク検出ができます。



停止状態で押す
約3分間ピークレベルを探し、ピークレベルを読み取ると、ピーク位置の前後約6秒間をくり返し演奏する。

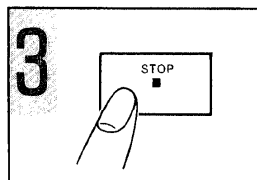


ピークレベルインジケータ



カセットデッキの録音レベルを調整する

●調整のしかたはデッキの取扱説明書を参照してください。

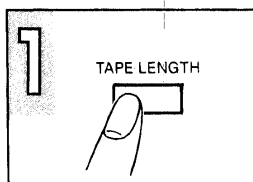


ピークレベルサーチを解除する

ご注意
CDには複数のピークがあるため、同じディスクでもピークレベルサーチをするたびに違うピークを検出することがあります。

余白に曲を追加し、テープ終端でフェードアウトさせるには(フェードエンド)

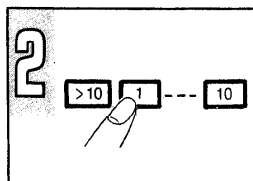
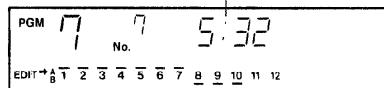
オート編集した曲順にお好みの曲を追加してテープの余白をうめることができます。



テープの長さを選ぶ
(P15)

●カセットデッキを録音待機状態にしておいてください。

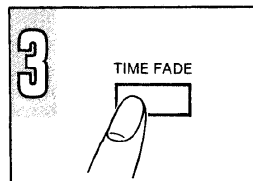
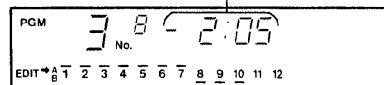
A面の残り時間
(追加曲の録音できる時間)



余白に追加する曲番を指定する

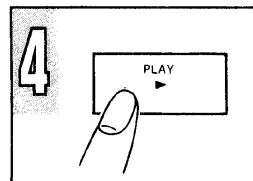
マイナス表示になる

例) 3曲目を追加するには



タイムフェードモードにする

●タイムフェードインジケータが点灯します。
●B面には、[SIDE A/B] ボタンを押して手順2・3をくり返します。



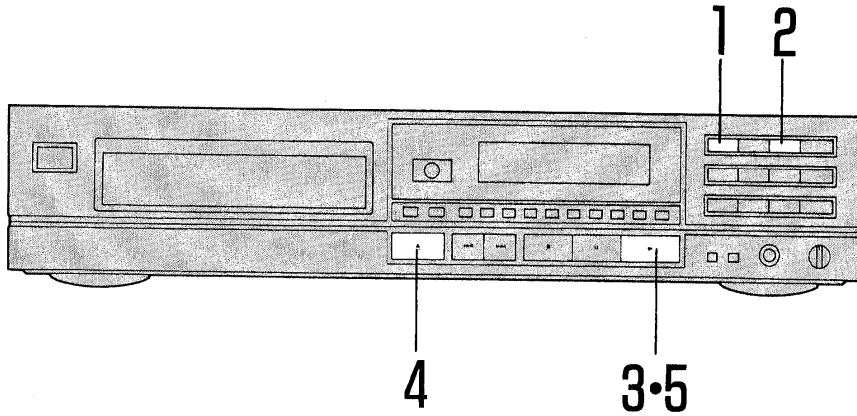
演奏を始める

同時に録音が始まる。
(詳しくは、15ページの手順3を参照してください。)

CD編集の便利な機能 (つづき)

ディスクリンク機能

テープの残り時間に別のディスクをリンク(結合)して1本のテープに編集録音できます。

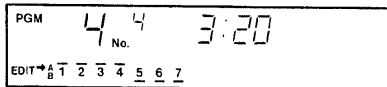


1 TAPE LENGTH

テープの長さを選ぶ

- カセットデッキを録音待機状態にしておいてください。(P16)

A・B面に録音できる曲が自動的にふり分けられる。

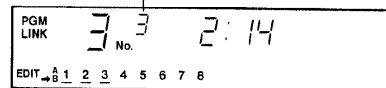


4 OPEN/CLOSE

録音終了後、ディスクを入れかえる

残り時間に編集できる曲が表示される。

●改めて録音レベルを調整してください。(P17)



2 DISC LINK

ディスクリンクモードにする

LINK 点灯

5 PLAY

演奏を始める

同時に録音が始まる。(詳しくは、15ページの手順3を参照してください。)

3 PLAY

演奏を始める

同時に録音が始まる。(詳しくは、15ページの手順3を参照してください。)

ご注意
A面のテープエンド近くでディスクを入れかえたとき、A面の残り時間がたりない場合は、続けてリンクできません。テープをB面の最初まで進めてから録音を再開してください。

たとえば、60分テープに3枚のディスクから編集録音するには……

1 枚目の編集

- 1 [TAPE LENGTH] ボタンを2回押す(Ⓔ-60)
- 2 A/B両面の予約を取り消す
 - ① [CLEAR] (曲番が"0"になるまでくり返し押す)
 - ② [SIDE A/B] (B面表示にする)
 - ③ [CLEAR] (曲番が"0"になるまでくり返し押す)
 - ④ [SIDE A/B] (A面表示に戻す)
- 3 予約する (3) ⇨ (10) ⇨ (7) ⇨ (5)
- 4 [DISC LINK] ボタンを押す

1 枚目の録音

2 枚目の編集

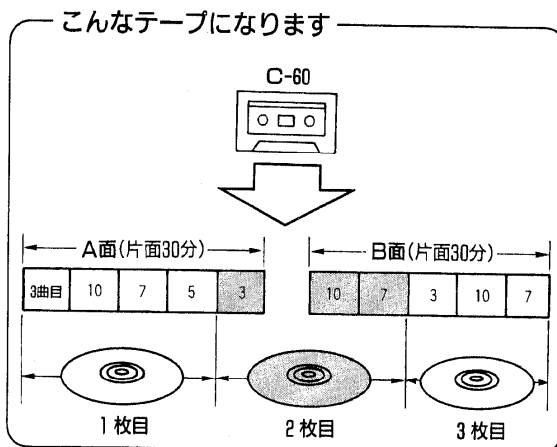
- 1 ディスクを入れかえる
- 2 A/B両面の予約を取り消す
(1枚目と同じ手順)
- 3 予約する (3) ⇨ [SIDE A/B] ⇨ (10) ⇨ (7)

2 枚目の録音

3 枚目の編集

- 1 ディスクを入れかえる
- 2 B面の予約を取り消す
([CLEAR] ボタンをくり返し押す)
- 3 予約する (3) ⇨ (10) ⇨ (7)

3 枚目の録音

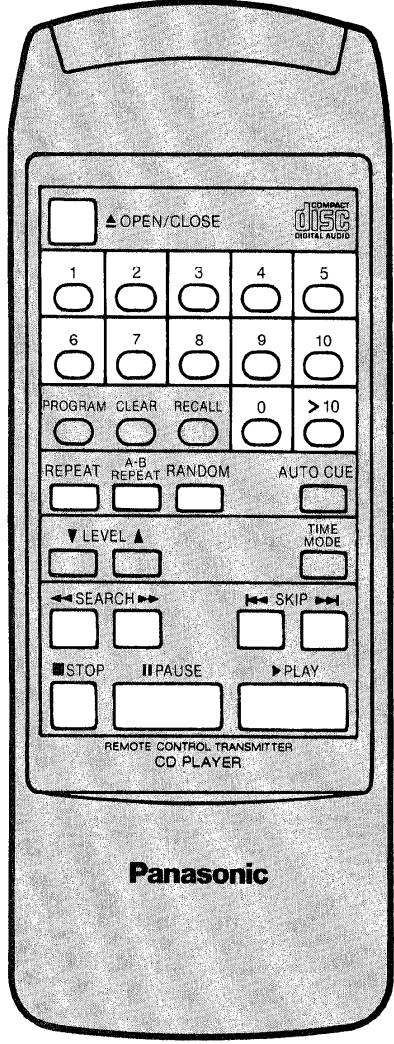






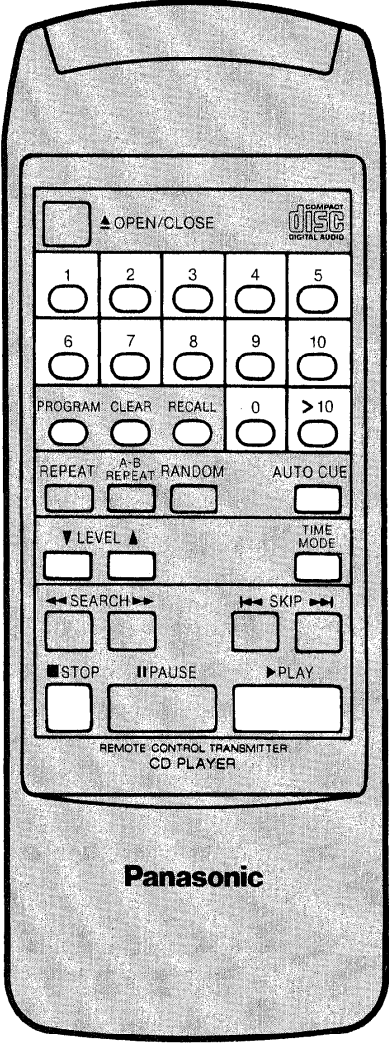

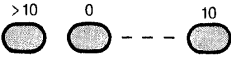







録音時のご注意

- シンクロエディット端子のないカセットデッキをお使いの場合は、ディスクの演奏が終了した後もテープ走行を続けます。忘れずにテープを止めるか、録音終了地点まで巻き戻してください。
- デッキがオートリバースモードでない場合は、A面の録音終了後ディスクを一時停止にして録音面を切り換えてください。

リモコンで操作するには

詳しくは、本体の操作説明をご参照ください。

演奏操作で使うボタン	操 作	押すボタン
	ディスクトレイを開/閉する	 △ OPEN/CLOSE
	演奏を始める/再開する	▶ PLAY
	演奏を一時停止する	PAUSE
	演奏を止める	■ STOP
	指定した曲から演奏する	>10 0 --- 10
	順不同の曲順で演奏する	RANDOM  (もう一度押すと解除される。)
	早送りする	SEARCH ▶▶
	早戻しする	◀◀ SEARCH
	とび越し演奏する	SKIP ▶▶ 次の曲の頭に進みます。
		◀◀ SKIP 演奏中の曲の頭に戻ります。
くり返し演奏する	REPEAT  全曲または予約曲をくり返します。 (もう一度押すと解除される。)	
	A-B REPEAT  指定した2点の間をくり返します。 (もう一度押すと解除される。)	

予約演奏その他で使うボタン	操 作	押すボタン
	プログラムプレイモードにする	PROGRAM  (もう一度押すと解除される。)
	曲番を指定する	
	演奏する	 予約された順番に演奏されます。
	演奏を停止する	 予約したデータを記憶したままで停止します。
	予約内容を確認める	RECALL  押すたびに曲番と曲順が表示されます。
	予約を取り消す	CLEAR  表示されている曲が1曲ずつ取り消されます。
	頭出しをして一時停止する	AUTO CUE  1曲ごとに頭で一時停止します。 (もう一度押すと解除される。)
	出力を調整する	
時間表示を切り換える	 演奏中または一時停止中に押すと次のように切り換わります。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 演奏中の曲の経過時間 ↓ ディスクの総残り時間 ↓ 演奏中の曲の残り時間 ↓ ディスクの総経過時間 </div>	

手入れについて

キャビネットの汚れは、柔らかい布でふきとってください。ひどい汚れは、薄い石けん水に柔らかい布を浸し、固く絞ってふきとった後、乾いた布でふいてください。

コンパクトディスクについて

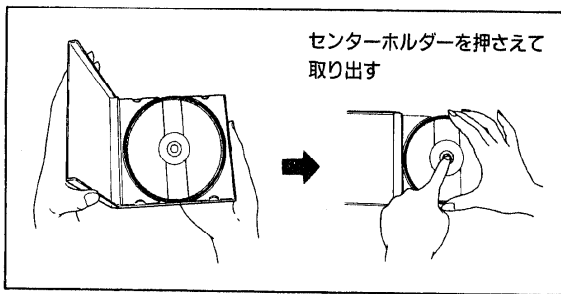
コンパクトディスクは



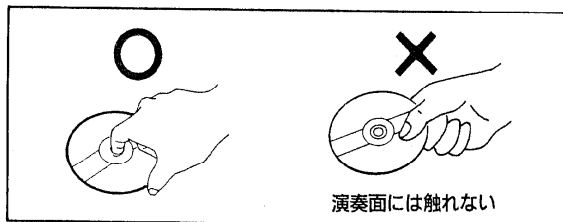
のマークが入ったものをご使用ください。

ケースからの出し入れ

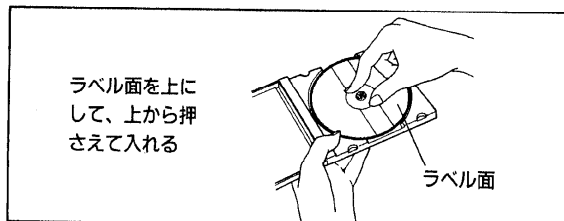
■出しかた



■持ちかた



■入れかた



取扱上の注意

コンパクトディスクのラベル面には

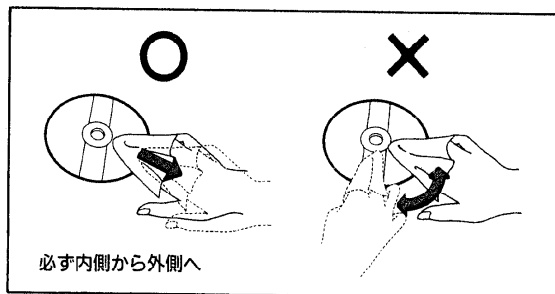
- ・ボールペンなどで字を書く
- ・紙やラベルなどを貼る
- などは避けてください。

避けてほしい保管場所

- ・直射日光の当たるところ
- ・湿気やホコリの多いところ
- ・暖房器具の熱が直接当たるところ

手入れについて

水を含ませたやわらかい布でふいたあと、乾いた布でふいてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露が付いた場合は、柔らかい乾いた布でふいてください。

CDクリーナー以外は使用しないでください。

- レコードクリーナーやスプレー及び静電防止剤
- ベンジン、シンナーなどの溶剤
- 乾燥に用いるヘアードライヤ
- などは避けてください。

安全にご使用いただくために

薬品・水などのご注意

- 手入れのとき、アルコールやシンナーは使わないでください。塗装がはげたり、くもりが生じます。
- スプレー式の殺虫剤にご注意ください。「ヒビ割れ」や「くもり」、また引火の恐れもあります。
- 水は禁物です。製品にかかると、火災や感電の恐れがあります。

改造・接触などのご注意

- 改造は事故のもとです。感電や故障の原因になります。
- 特にお子様に気をつけてください。すきまなどから金属物を差し込むと、感電や故障の原因になります。

長期間使用しないときは

安全のため必ず電源プラグを抜いてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。

万一、故障が起きたら

ただちに電源プラグを抜き取り、お求めの販売店にお問い合わせください。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

定格

■オーディオ

チャンネル数：2チャンネル(ステレオ)
周波数特性：2Hz~20kHz、±1dB
出力電圧：2Vrms(0dB)(EIAJ)
ダイナミックレンジ：98dB以上(EIAJ)
S / N 比：102dB以上(EIAJ)
高調波歪率：0.002%以下(1kHz 0dB)*
全高調波歪率：0.003%以下(1kHz)(EIAJ)
ワウ・フラッタ：測定限界以下(EIAJ)
D A コンバータ：MASH*(4DAC)
出カインピーダンス：約1kΩ
負荷インピーダンス：10kΩ以上
ヘッドホン出力レベル：最大15mW 32Ω負荷(可変)

* スペクトラムアナライザによる第10次高調波歪までの総和。

※ MASHはNTTの登録商標です。

■信号フォーマット

標本化周波数：44.1kHz

■ピックアップ

光 源：半導体レーザー
波 長：780nm

■総合

消費電力：12W
電 源：AC100V 50/60Hz
寸法(幅×高さ×奥行)：430×102.6×286.9mm
重 量：3.4kg

故障!?と思うまえに

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。
 なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の
 の症状は、お求めの販売店にご相談ください。

症 状	主 な 原 因	処 置
ディスクを入れ、ディスクトレイ開閉ボタンを押してもトレイが閉じない。	ディスクがゆがんで入っている。	もう一度入れ直す。
ディスクは装着されているが、インジケータに総曲数などの表示が出ない。 演奏ボタンを押しても演奏が始まらない。	ディスクが表裏逆に入っている。	もう一度入れ直す。
	ディスクが汚れている。	柔らかい布でふく。
	ディスクに傷が付いている。	新しいディスクと取り替える。
	ディスクが極端に反っている。	
	規格外のディスクを使用している。	別のディスクと取り替える。
露付き状態になっている。	電源を入れ、1時間待ってから使用する。	
特定の箇所が正常に演奏しない。	ディスクが汚れている。	柔らかい布でふく。
	ディスクに傷が付いている。	傷の箇所をとび越して演奏する。
リモコン操作ができない。	リモコンの乾電池が消耗している。	新しい乾電池と交換する。
	リモコンが本体の受信部に正しく向けられていない。	リモコンを本体の受信部に正しく向ける。
	乾電池の極性(⊕、⊖)が逆になっている。	極性通りに正しく入れる。
	リモコンと本体の受信部の間に障害物がある。	障害物を取り除く。

アフターサービスについて

■保証書（別に添付してあります。）
 保証書は、必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間—ご購入日から1年間です。

■修理を依頼されるとき
 上記の「故障!?と思うまえに」に従って調べていただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから次の処置をしてください。

●保証期間中は
 お求めの販売店にご連絡ください。
 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・ご購入日
- 故障または異常の内容
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは
 お求めの販売店に、ご相談ください。
 修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間
 本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後8年です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき
 お求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」（別紙ご参照）にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

ご購入店名	☎() -	最寄りの ご相談窓口	☎() -	ご購入年月日	年 月 日
				品 番	SL-PS300

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT0750-S

F0990L0